

【平成29年度外部評価結果一覧表の見方】

所管課	事務事業の名称	構成する細事業の名称	主要施策	平成29年度1次評価(所管課)		外部評価委員会		平成29年度2次評価(行政改革推進本部)		
	事業期間		施策区分	今後の方向性	今後の方向性に対する判断理由及び見直し・改善の具体的内容	今後の方向性	意見	今後の方向性	予算反映	意見
防災安全課	防災対策事業 H17年度～	自主防災組織育成補助事業、玉名市地域防災計画作成及び会議事業、防災訓練事業、防災要員啓発事業、県防災消防ヘリコプター運航連絡協議会資金事業、防災関連情報収集事業、災害用対話事業、都市防災連絡協議会事業、海抜表示看板取付事業	(6)安心安全なまちづくり (1)防災体制の強化	現状のまま継続	今後は自主防災組織等による一般参加型の防災訓練を行うことにより、自主防災組織の更なる結成と市民の防災に対する意識の向上を図る。	拡充して継続	予算を拡充して継続よりも、事業にもっと具体性をもたせたい必要がある。啓発については、広報車3両稼働では足りないので、ポイントを取ってコラムを掲載することもできる。行政ではすべてをカバーできないので、「共助」を自主防災組織や地域の校区の方々に投げかけていくことが大切である。また、問題点を投げかけることで、共助の輪も広がりが生まれる。さらに、個別の問題にどうしたらよいか投げかけていシステムを拡充してほしい。	拡充して継続	x	災害による被害を予防し軽減するため、住民参加型の防災訓練や自主防災組織の育成や結成率の向上は重要である。しかし、住民一人一人の意識向上については余地があるので、広報紙を活用したさらなる啓発活動や、「共助」を自主防災組織や地域住民へ投げかけることによる意識の改革等を推進する取り組みについて検討し、拡充を図ることとする。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

- ① 事務事業を所管し、実施している部署です。
- ② 上段が事務事業の名称、下段が事務事業を実施する期間です。
- ③ 事務事業を構成する細事業（予算事業を構成する最小単位の事業や業務）です。細事業を類似性のある意図ごとにまとめたものが事務事業です。
- ④ 上段が総合計画の主要施策のどこに位置付けられているかを表しています。下段が総合計画の施策区分のどこに位置付けられているかを表しています。
- ⑤ 所管課による評価で、今後の方向性は、「拡充して継続」、「現状のまま継続」、「執行方法の改善」、「縮小して継続」、「休止、廃止」から選択します。
- ⑥ 外部評価委員会による評価で、今後の方向性は、「拡充して継続」、「現状のまま継続」、「執行方法の改善」、「縮小して継続」、「休止、廃止」から選択します。
- ⑦ 所管課長の所見が添えられた事務事業事後評価表やヒアリング等をもとに総合的に検討して、市行政改革推進本部で2次評価を行い、その事務事業に対する最終的な評価を決定しています。1次評価と同じ区分で今後の方向性を選択し、次年度当初予算への反映を求める内容が判断を示したうえで具体的な意見を付記しています。